

平塚事業所での水性塗料流出に関する汚染状況調査結果について

去る2018年5月、関西ペイント株式会社（本社：大阪市、石野 博社長）の平塚事業所（神奈川県平塚市）におきまして、塗料貯蔵タンクより水性塗料が流出し、地下土壤内に漏洩する事態が発生いたしました。近隣の皆様をはじめ、株主の方々、お取引様、その他関係する多くの皆様にご迷惑をおかけする事態となったことを深くお詫び申し上げます。

地下水と漏洩箇所近傍土壤の汚染状況を調査いたしました結果、現状では地下水への汚染は認められず、また、調査実施後も、漏洩箇所への雨水侵入を防止しており、漏洩物は地下水へと漏洩せず、タンク直下に留まっているものと判断いたしましたのでお知らせいたします。

また、今後、タンク直下に留まっている漏洩物を速やかに除去することにより、地下水汚染の可能性を完全に排除することを予定しております。

1. 流出した塗料による地下水および土壤汚染状況調査について

(1) 調査結果

- 1) 地下水 : 井戸5箇所、ボーリング4箇所の地下水全てで漏洩物は不検出。
- 2) 土 壤 : 漏洩タンク周囲（8.5～10m）では不検出。
漏洩箇所近傍（1.5m）の表層から深さ1mまでの層で漏洩物を検出。
それ以上の深さは不検出。

上記より、現状では地下水への汚染は認められず、漏洩物は塗料貯蔵タンク直下に留まっている、と判断しました。

(2) 調査方法

試料採取 : 井戸からの採取 または ボーリングにより採取
(ボーリングは地下水脈の流向を考慮)

調査対象 : 塗料中に微量に含まれる有機溶剤エチレングリコールモノブチルエーテル (E G B E)、メチルイソブチルケトン (M I B K) について試料中の濃度を測定

測定方法 : H S - G C / M S (試料を加熱して気化した有機化合物を分析)

(3) 地下水分析結果 (定量下限値 0.5mg/ℓ)

採取日	採取場所	漏洩箇所からの位置	E G B E (mg/ℓ)	M I B K (mg/ℓ)
6月5日	事業所1号井戸	北 150 m	不検出	不検出
6月5日	事業所2号井戸	北西 190 m	不検出	不検出
6月5日	弊社開発センター井戸	西 265 m	不検出	不検出
6月9日	漏洩タンク南側	南 8.5 m	不検出	不検出
6月9日	漏洩タンク南東側	南東 12 m	不検出	不検出
6月11日	事業所調査用井戸	北西 200 m	不検出	不検出
6月12日	漏洩タンク東側	東 8.5 m	不検出	不検出
6月18日	隣接会社 井戸	東 60 m	不検出	不検出
7月5日	漏洩箇所近傍	東 1.5 m	不検出	不検出

(4) 土壌分析結果 (定量下限値 100mg/kg)

採取日	採取場所	深さ	E G B E (mg/kg)	M I B K (mg/kg)
6月9日	漏洩タンク南側	表層～10m	不検出	不検出
6月9日	漏洩タンク南東側	表層～10m	不検出	不検出
6月12日	漏洩タンク東側	表層～10m	不検出	不検出
7月5日	漏洩箇所近傍	表層	620	100未満
		1m	100未満	不検出
		2～10m	不検出	不検出

2. 今後の対応について

- (1) タンク直下の塗料を含む土壌を取り除くために、以下の通り土壌掘削工事を予定しています。
日 時 2018年8月20日頃～8月末(予定)
この土壌掘削工事により塗料を含む土壌を取り除いたのち、再度土壌調査を行います。
その結果、汚染が認められなければ、本件事態で発生した汚染物の地下水への漏洩の可能性は
消除されます。
なお、本掘削工事により得られた結果については、後日、改めてお知らせいたします。

3. 再発防止対応および防止策について

- (1) 事態発生後に実施したことおよびその結果について
- 1) 発災タンクと同時期に設置した平塚事業所内の同型貯蔵タンクについて点検を行い、パドル翼の脱落が無いことを確認しました。また、他事業所においても同様の点検を実施中です。
 - 2) 従来から行っていた貯蔵タンク液面管理を一層強化し、異常発見時には直ちに事業所責任者に連絡し、速やかに緊急体制を組み、対応を行うことといたしました。
- (2) 再発防止策について
- 1) 塗料貯蔵タンク内のパドル翼の落下防止工事(溶接による固定)を行います。
また、防油堤・防液堤についても定期的な点検を行い、漏洩やその可能性がある欠損などが
見つかった場合には、直ちに修復処置を行うこととします。
 - 2) 貯蔵槽液面変化の常時監視体制の構築を予定しています。

4. 本件発生時にお知らせした(2018年6月1日)情報の概要(ご参考)

- (1) 本件事態発生の日 2018年5月18日(金)頃
- (2) 発生場所 当社平塚事業所(神奈川県平塚市東八幡5-4-1)
- (3) 流出した塗料の内容 製品名・種類等 : エマルジョン塗料
流 出 量 : 約11.5t
適 用 法 令 : 毒物劇物取締法、水質汚濁防止法には該当
しておりません。
- (4) 発生原因
塗料貯蔵タンク内攪拌機のパドル翼がシャフトから脱落してタンク底板にあたり、底板に穴が
空きました。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

関西ペイント株式会社 平塚事業所 事務部長 阿久井 潤 電話 0463-23-2111